

PT・OT ビジュアルテキスト

理学療法概論

課題・動画を使ってエッセンスを学びとる

contents

● 序	庄本康治	3
-----	------	---

第1章 日本の理学療法

① 理学療法	庄本康治	12
① 理学療法の定義		12
② 日本の理学療法のはじまり		13
1) 整形外科医とともにあゆむ		
2) 日本での理学療法士・作業療法士の誕生まで		
② リハビリテーションとハビリテーション	庄本康治	16
① リハビリテーション		16
② リハビリテーションの分野		16
1) 教育的リハビリテーション		
2) 職業的リハビリテーション		
3) 社会的リハビリテーション		
4) 医学的リハビリテーション		
5) 地域リハビリテーション		
③ ハビリテーション		19
④ ノーマライゼーション		19
③ 理学療法士及び作業療法士法	庄本康治	21
① PT・OT法における理学療法 <small>Web 動画</small>		21
② 作業療法 <small>Web 動画</small>		22
③ 理学療法士免許		23
④ 業務など		23
⑤ 秘密を守る義務		24
⑥ 名称独占と業務独占		25
④ 職域と労働対価	徳久謙太郎	26
① 理学療法士の職域		26
1) 医療（医療保険）における職域		
2) 介護（介護保険）における職域		
3) 障害児入所施設、障害児通所支援		
4) 健常者の健康増進		
5) スポーツにおける職域		
6) 行政における職域		
7) 教育・研究における職域		

2	理学療法士の労働対価	36
	1) 医療保険 2) 労働者災害補償保険制度 3) 介護保険制度	
5	職能団体と協働職種 徳久謙太郎	40
1	理学療法士の組織	40
	1) 日本理学療法士協会 2) 日本理学療法士協会の生涯学習システム 3) 日本理学療法士学会 4) 日本理学療法士連盟	
2	理学療法士の協働職種	43
	1) 医師 2) 看護師 3) 作業療法士 4) 言語聴覚士 5) 介護福祉士 (ケアワーカー) 6) 社会福祉士 7) 義肢装具士 8) 臨床心理士 9) 介護支援専門員 (ケアマネージャー)	
6	理学療法士の卒前・卒後教育 庄本康治	49
1	学生教育	49
	1) 大学と専門学校 2) 指定規則と指導要領 3) 臨床実習 4) 国家試験 5) 大学院教育	
2	生涯学習	60
	1) 生涯学習の意義 2) 新人教育プログラム 3) 認定理学療法士制度 4) 専門理学療法士制度	
3	研究	63
	1) 研究の必要性 2) 研究の種類	

第2章 世界の理学療法

1	世界理学療法連盟 庄本康治	66
1	世界理学療法連盟	66
2	世界理学療法連盟のミッションと活動	66
2	アメリカの理学療法 庄本康治	69
1	物理医学とリハビリテーションの歴史	69
	1) アメリカリハビリテーション医学会の主要団体と代表的な医学雑誌 2) ACRMの歴史	
2	物理医学とリハビリテーション専門医	71
3	アメリカ理学療法の歴史	72
4	アメリカにおける理学療法士の現状	74
	1) 概要 2) 教育・働き方 3) 医師との関係・医療制度	
3	各国の理学療法 松本大輔	76
1	イギリスの理学療法	76
	1) 概要 2) 教育・働き方 3) 医師との関係・医療制度 4) 対外的な活動	
2	フランスの理学療法	78
	1) 概要 2) 教育・働き方 3) 医師との関係・医療制度 4) 関連職種	
3	オーストラリアの理学療法	79
	1) 概要 2) 教育・働き方 3) 医師との関係・医療制度	

4	台湾の理学療法	81
	1) 概要 2) 教育体制 3) 医師との関係・医療制度 4) 関連職種	
5	韓国の理学療法	83
	1) 概要 2) 教育体制 3) 医師との関係・医療制度 4) 関連職種	
6	まとめ	85
4	再考：日本の理学療法の課題 徳久謙太郎	89
1	診療報酬制度における理学療法士の課題	89
	1) 診療報酬制度における出来高払いと包括支払い制度 2) 混合診療の禁止と自費による理学療法	
2	理学療法士の専門性	91
	1) 専門・認定理学療法士制度 2) 制度の問題点と課題	
3	理学療法士の職域の拡大	92
	1) 地域包括ケアシステムと理学療法士 2) がんと理学療法士 3) 理学療法と開業・起業	

第3章 疾患と障害の分類

1	国際疾病分類 (ICD) と国際障害分類 (ICIDH) 冷水 誠	100
1	国際疾病分類 (ICD)	100
2	障害	102
3	障害モデル	102
	1) ICIDHモデル 2) Nagi model 3) NCMRR	
4	機能障害	105
	1) 一次性機能障害 2) 二次性機能障害 3) 機能障害の原因と予後	
5	能力障害 <small>Web 動画</small>	109
	1) 能力障害の定義 2) 能力障害を判断するための実用性	
6	社会的不利	111
7	各障害レベルの関係性	112
8	ICIDHの功績と課題	114
	1) ICIDHがもたらした功績 2) ICIDHにおける課題	
2	国際生活機能分類 (ICF) 冷水 誠	117
1	ICIDHからICFへの発展	117
	1) 障害という表現 2) ノーマライゼーションと自立生活運動 3) ICFへの改訂	
2	国際生活機能分類 (ICF)	121
	1) ICFの目的と概要 2) ICFの概観と構成要素 3) 各階層および因子との相互関係	

第4章 理学療法評価と治療，理学療法士に求められる要素

① 理学療法評価	松尾 篤	132
1 理学療法評価		132
1) 全体像の把握 2) 治療と目標設定 3) 介入後の効果判定と予後の推測		
2 評価手順		134
1) トップダウン型 2) ボトムアップ型 3) 得られた情報の統合と解釈		
3 ADL		136
1) ADL 2) IADL 3) APDL 4) AADL 5) ADL 評価法		
4 QOLと健康生成論		138
1) QOL 2) 健康生成論		
5 評価に基づいた治療実施		140
1) 評価と治療 2) インフォームド・コンセント		
3) プラセボ効果・ノセボ効果・ホーンソン効果 4) 理学療法にかかわるコミュニケーション		
6 再評価と記録報告		146
1) 再評価 2) 記録報告		
② 理学療法における治療	松尾 篤	148
1 現代医学におけるパラダイム		148
1) EBM 2) NBM 3) VBM		
2 運動療法		152
1) 特徴 2) 歴史		
3 物理療法		155
1) 温熱療法 2) 光線療法 3) 電気療法 4) 牽引療法		
4 動作トレーニング		158
5 義肢装具学		158
1) 世界の義肢の歴史 2) 日本の義肢の歴史 3) 装具の歴史		
6 医療事故		160
③ 理学療法士に求められる要素	庄本康治	162
1 理学療法士に求められる3つの領域		162
2 理学療法士として要求される認知領域		163
3 理学療法士に要求される情意領域 Web 動画		164
1) 実習時に問題となる情意領域 2) プロフェッション		
4 理学療法士に要求される精神運動領域 Web 動画		169
5 理学療法士に要求される倫理		171
1) 倫理観を育む 2) ハラスメント		

4	理学療法士としての志	庄本康治	175
1	立志の意義		175
2	天職の意義		177
5	日本人に影響を与えている思想	庄本康治	180
1	日本人に影響を与えている思想を理解する		180
2	古事記・神話		181
3	儒教		182
4	仏教		183
5	神道		185
6	武士道		186
7	教養を深める重要性		187
6	障害受容と幸福	庄本康治	188
1	障害受容について理解する		188
	1) 障害受容 2) 障害受容の段階		
2	幸福度について理解する		191

巻末付録

庄本康治

1	理学療法士及び作業療法士法	194
2	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則	197
3	日本理学療法士協会倫理規定	201
4	理学療法士養成施設に必要な機械器具	202
5	理学療法士国家試験出題基準 専門基礎分野	204
6	理学療法士国家試験出題基準 専門分野	210

●	索引	217
---	----	-----